

◎消費税によらない最低保障年金制度を実現させよう
 ◎不公平なく移行できる2階建ての最低保障年金を
 ◎無年金・低年金者も最低年金を



ホームページ 鎌倉・年金の仲間 & <http://nenkin-kamakura.sakura.ne.jp>

発行責任者
 全日本年金者組合
 鎌倉支部
 鎌倉市台1438-3
 飯田 洋
 TEL/FAX
 47-9720

年金者組合鎌倉支部 第24回定期大会

日時 9月29日(日) 14時開会
 会場 レイウェル鎌倉3階集会室
 内容 大会と懇親会
 (出席お待ちしています)



冒頭、実行委を代表して早川議長があいさつ。「市職員の給与削減が7・75%と聞く。その地域への経済波及効果はマイナシがっかりした。要求が多岐にわたり、したがって回答も広範囲にわたり、わかりにくい部分もありましたが、年金者組合の要求5項目について改めて記しておきます。(文書による回答は7月18日付で実行委員会)

年金者組合の要求5項目はどうなった!

ス1・57%であると京都の日銀が発表した。国の悪政による市の財政難は分かるが、市民生活を守ることに市政の最大目標であるはずだから我々の要求に添えてほしい。」それに対する松尾市長のあいさつは「限られた時間ですが、各担当より回答させるのでよろしく」という月並みなもので少

年金者組合の要求5項目の回答は

8月30日メーデー要求実行委員会と鎌倉市との交渉は午後から何と4時間も行われました。参加した飯田委員長長の報告感想です。

メーデーに持ち寄った要求の前進を

メーデー要求実行委員会

会側は鎌倉労連に参加する県職労・トムソン労働組合・民主商工会・新日本婦人の会・原水爆禁止鎌倉・医療生協などの代表25名(年金者組合鎌倉支部から4名参加)行政側は要求に対応する各課の職員18名が対応しました。

会側に来ていました。支部ホームページに掲載)以下項目ごとに感想を交えて報告します。

①高齢者交通費補助に

ついては増額や年齢引き下げについてはすぐに応じられないものの、回数

券購入の仕方については、組合とバス会社との交渉

も考えられるなどと思いま

このとりくみは、年金を

受給しているすべての組合員が参加できます。行政不

服審査請求は、行政が国民に行った処分に対し、納得できない場合は行政に對して「わたしは納得できないので処分を取り消してほしい」と訴える法律に定められた個人が権利を行使できる制度です。

年金2・5%の引き下げに

対する不服審査請求です。国民年金・厚生年金・共済年金・障害年金・遺族年金を受給している人なら誰でもできます。

不服審査請求の活動にとりくみます

審査請求は、年金改定通知書を受け取った翌日から1ヶ月以内に出します。改定通知書の支給月である12月10日までに届きます。審査請求書の提出期限は、1月下旬

した。
 ②ごみの戸別収集・有料化については10月の市長選挙の重大争点になると思います。

③肺炎球菌ワクチン接種について国の予防接種化が来年度から始まるのを市は期待しているようですが独自性を打ち出せるよう今後注視していきたいものです。

④難聴者用磁気ループ貸し出しは市の福祉センターでやっているとのことなので確認するとともに広報を強めてほしい。

⑤の年金掛金後納制度についても社会福祉協議会に貸付制度があるとのことなので④と同様に宣

から2月初めとなります。

審査請求の用紙は、支部にあります。書き方は本人の住所、氏名、押印、理由欄のみです。書けない方は申し出ていただき代筆できます。

この運動は、年金引き下げに對して一人ひとりが意思表示し、年金問題を社会保障全体の問題として政府

にも、

言いに、

社会に

アピールする

ものです。

支部では、このとりくみの学習会を下記の日時におこないます。ぜひお出てください。ご意見も寄せてください。

学習会日時
 10月30日(水) 13時30分
 会場 NPO大船センター
 講師 夏野弘司さん

伝してほしいと要望しました。
 消費税増税を問題にする民商に代表される要求や資生堂の閉鎖、労働者の解雇問題など、より大きな課題に對する市側の腰が引けたように見える態度に失望を禁じ得ないものがありました。

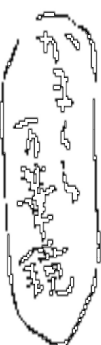
私たちの生活を守るために

冒頭の早川議長のあいさつのように「国の悪政から市民を守る市の行政となる」ように、10月予定の市長選挙は極めて大事なものになって来たように思われます。

一年忍びの一年忍びの

2013・中央行動年金の削減反対・不服審査請求運動の成功めざし、全国で決起しよう!と呼びかけ、中央行動がとりくまれます。涼しくなった秋の一日、元気なみなさんのご参加を呼びかけます。

10月18日(金)
 11時30分 開会
 日比谷野外音楽堂



瑞泉寺の境内に、「手のひらに豆腐をのせていそいそといつもの角を曲りて帰る」という歌碑があります。

作者は山崎方代(大3〜昭和60)▼誰にでも出来そう

いて誰にもできない、俳人ならばさしずめ種田山頭火

というところでしょうか。温かさの中の寂しき、厳し

さがジワッと伝わってくるような▼その中の一首「一

度だけの本当の恋がありま

して南天の実が知っており

ます」を、長年私は「南天

の赤い実だけが知っている

たった一度の本当の恋を」

と讀んじていました。なぜ

なのでしょう▼方代さんは、

手広に小さい家を建てても

らって住んでいたと聞き、先日訪ねてみました。小さな石の歌碑の奥に、今でも家がありました。ご存命だったらそのまま一献傾けたいような気分になりました▼。方代さんのような歌がある

社保協で介護保険の学習会 要支援が切り捨て?

まだまだ暑さの続く8月20日の夜、19人が参加して「訪問介護ステーションふかさわ」のケアマネージャー・千葉さんを講師に介護保険問題をめぐる学習会が深沢診療所で開かれました。

まだまだ暑さの続く8月20日の夜、19人が参加して「訪問介護ステーションふかさわ」のケアマネージャー・千葉さんを講師に介護保険問題をめぐる学習会が深沢診療所で開かれました。

生活援助並びに身体介護に引き続き生活援助を行う場合の見直し（実質は時間の短縮による改善）の内容が示されました。

初めに事務局の高須さんから「社会保障国民会議」による「要支援」（現在140万人と推定）の介護保険からの分離の報告案が出された旨の報告があり、続いて千葉さんからケアマネージャー



人生82年も生きてきた。お陰様で素晴らしい体験を積みました。青春時代は「人生わずか50年」と思い込んでいたのでまさかこんなに長生きするとは夢にも思わなかった。幼年時代は「命令と服従」の封建社会に生き、軍国少年として国のために死ぬのは当然と思っていた。社会主義者の父はそれが犬死だと、でも口に出せないストレスを抱えていた。そして敗戦・父の信じた通りの時代が到来した。幕末の鎖国が開国かと同じ混乱が生まれた。民主国家とは何かが理解できないのだ。父は共産党に入党し新時代を切り開く先頭に立った。その背中を見て育った。政治の重大さを痛感し人生の道標となった。今日までの歴史の真実を後世に伝えねばと執筆に取り組んでいる。「レールよ高らかにうたえ」の著書を2冊まで出版した。今度は「逆境を切り開く」だ。出版しなければこの世を去れない思いで執筆している。

＝たすきりレー＝ 山崎在住 日野三朗さん

人生82年も生きてきた。お陰様で素晴らしい体験を積みました。青春時代は「人生わずか50年」と思い込んでいたのでまさかこんなに長生きするとは夢にも思わなかった。幼年時代は「命令と服従」の封建社会に生き、軍国少年として国のために死ぬのは当然と思っていた。社会主義者の父はそれが犬死だと、でも口に出せないストレスを抱えていた。そして敗戦・父の信じた通りの時代が到来した。幕末の鎖国が開国かと同じ混乱が生まれた。民主国家とは何かが理解できないのだ。父は共産党に入党し新時代を切り開く先頭に立った。その背中を見て育った。政治の重大さを痛感し人生の道標となった。今日までの歴史の真実を後世に伝えねばと執筆に取り組んでいる。「レールよ高らかにうたえ」の著書を2冊まで出版した。今度は「逆境を切り開く」だ。出版しなければこの世を去れない思いで執筆している。

もその意図は「安上がり」の援助」にあることが分かるというものです。千葉さんの仕事はヘルパーさんと利用者の間に立って介護保険の効果的利用をコーディネートするという事ですが、みず「正」後はやむを得ず1

年金受給日宣伝行動・10時から 実施時間変更します



アップル前での署名活動が終わって

8月15日、2時から、アップル前で、恒例の宣伝活動を行いました。猛暑の中汗を流しながら年金削減反対の訴えを8人の参加で行いました。猛暑のためか街にはお年寄りも少ない中、1時間ほどで20筆の署名が集まりました。いよいよ消費税引きあげが具体化する中、

秋つばめ

内田秀子

秋ツバメ豆腐一丁買いに出るやわらかく鎌ふりあげていぼむしり萩菫む奥に秘仏の歓喜天（宝戒寺）（かまきりの事）

サークル10月のご案内

- プラチナ卓球**
日時 10月1・8・15・22・29日
19時～21時（毎火）
場所 大船中学校体育館
- 朗読の会**
日時 10月8・22日（第2・4火）
13時～15時30分
場所 老人保健施設かまくら
- 麻雀サークル**
日時 不定期、完全予約制
場所 DKKマンション1F
問合せ先 46-3919
- カラオケサークル**
日時 10月10日（第2木）13時～17時
場所 カラオケムーン大船店
- 郡上おどりを踊る会**
日時 10月5・19日（第1・3土）
13時30分～15時30分
場所 手広西公会堂
- 秋の墓前祭会**
日時 10月24日（木）
11時～約1時間
場所 南葉山分霊園

機関紙コンクール 最優秀賞への道は遠い?

4人が参加しました。飯田 洋

第44回機関紙コンクールが開催されました。鎌倉支部ニュースも毎年応募し、審査料を払って来てただけだったが、少しは評価され今年は最優秀賞の次の優秀賞にランクされました。努力が徐々に実りつつあるということですかね。今年の講評内容は、小見出しをつけ読



編集後記

石渡 恵子さん
（山ノ内）

私

に敬愛する方が館の近代史資料室に勤務する方で、最近関東大震災の資料展を鎌倉図書館で開催された。実に細やかに被災者の声を収集して展示されている。こうして庶民の歴史は記されていくことを実感。

50歳を過ぎると

ロコモティブシンドローム

略してロコモ。加齢や障害によって身体を動かすのに必要な骨や関節、筋肉、動きの神経が衰え、立つ・歩くといった動作が困難になり、要介護や寝たきりになること。またそのリスクが高い状態の事。整形外科で手術を受ける年代は50代から急増しピークは70代。平均寿命の80代までモタナイということ。転倒、骨がすり減ったりスカスカになる、神経が圧迫されるなど「予備軍は全国に4700万人いると推測」。様々な運動と栄養が大事とのこと。